

武雄市まちなみ創造事業業務委託に係る公募型プロポーザル審査要領

1 選定方法について

適正な参加表明のあった者（以下「参加者」という。）について、選定委員会において提案書などの内容を下記の要領で審査し、事業受託候補者を決定する。

なお、一次審査として事務局において資格審査を行い、適正な参加表明と認められたものを当該要領の対象とする。

(1) 会場 武雄市役所

(2) 審査対象となる書類

- ・参加表明書及びその添付書類
- ・企画提案書及び経費見積書

(3) 審査する内容

事業者の適格性や業務遂行能力及び企画力、見積額などを総合的に審査する。

- ① 実効性（業務実績及び体制）
- ② 能力（企画力、訴求力、技術力、展開力）
- ③ 効率性（見積額）

(4) 審査の方法

- ① 参加者から提出された提案書を選定委員が採点表をもとに採点及び集計したものを得点とし、最高得点者を事業受託候補者として選定する。
- ② 最高得点者が複数ある場合は、採点表（審査基準）の項目「能力」の得点を最優先とし選定する。「能力」で選定できない場合は、「実効性」、「効率性」の順で選定するものとする。

(5) 選定結果の通知

平成29年6月28日（水）以降に市ホームページに公表するとともに、参加者全員に文書による通知を行う。

武雄市まちなみ創造事業業務委託に係る公募型プロポーザル評価基準および審査採点表

採点者氏名 _____

評価項目	評価の指標	基準	配点	係数	得点
実行性	実績	同種・類似業務においての実績が十分であるか。	1・2・3・4・5	2	
	体制	円滑な業務実施のための体制が整っているか。	1・2・3・4・5	2	
能力	企画力	事業の目的と期待する効果を理解し、その実現に有効なコンセプト、構成になっているか。	1・2・3・4・5	3	
	訴求力	既存物件の活用やイベント等に市民の興味・関心を惹きつけるような工夫がされているか。	1・2・3・4・5	3	
	技術力	Webサイトの構築や広告コンテンツのデザイン力及び技術力において工夫がなされていること。	1・2・3・4・5	3	
	展開力	まちづくりの体制づくりや事務局機能の構築及びマネジメントの方策等に工夫がみられるか。	1・2・3・4・5	3	
効率性	経費	見積額	10点×提出最低見積額／提出見積額 (四捨五入)		
		見積り内容は適当であるか。	1・2・3・4・5	2	

(100点満点)

【評点表】

点数	1	2	3	4	5
評価	非常に劣っている	劣っている	普通	優れている	非常に優れている